



平成23年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 歌舞伎座
コード番号 9661 URL <http://www.kabuki-za.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷 信義

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 池田 喜実

TEL 03-3541-5572

四半期報告書提出予定日 平成23年1月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第3四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第3四半期	840	△58.4	△228	—	△218	—	△314	—
22年2月期第3四半期	2,021	—	282	—	293	—	△354	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第3四半期	△26.06	—
22年2月期第3四半期	△29.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第3四半期	17,851	8,051	45.1	664.64
22年2月期	12,445	8,416	67.6	712.71

(参考) 自己資本 23年2月期第3四半期 8,051百万円 22年2月期 8,416百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
23年2月期	—	0.00	—	—	—
23年2月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,028	△63.4	△314	—	△308	—	△366	—	△30.21

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名

）、除外 一社（社名

）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年2月期3Q 12,170,000株 22年2月期 12,170,000株

② 期末自己株式数 23年2月期3Q 55,516株 22年2月期 360,447株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年2月期3Q 12,053,857株 22年2月期3Q 11,812,852株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューを終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の背景、前提条件については、添付資料2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や設備投資等を中心に一部では景気回復の動きが見られたものの、円高による市場不安や失業率が高水準で推移するなどの懸念もあり、今後の動向に注視を要する状況で推移しました。

また、歌舞伎座の建替計画におきましては、4月の閉館後、部材の調査等と平行して行っていた解体工事を10月に完了し起工式を行い、計画のとおりに進捗しております。

このような状況のもと、当社グループは、劇場等を建替えのため閉場したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は840,050千円(前年同期比58.4%減)、経常損失は218,867千円(前年同期は経常利益293,545千円)、四半期純損失314,162千円(前年同期は四半期純損失354,082千円)となりました。これを事業の種類別セグメントごとに見ると、不動産賃貸事業については、劇場をはじめとする賃貸契約の解約による賃料収入の減少により、売上高は329,316千円(前年同期比56.6%減)、営業利益は171,214千円(前年同期比69.1%減)となりました。食堂・飲食事業については、仕出し弁当の販売、ケータリングサービス等の外販営業及び「歌舞伎そば」店舗営業等を行っており、売上高は249,373千円(前年同期比63.4%減)、営業損失は33,589千円(前年同期は営業損失5,180千円)となりました。売店事業については、百貨店等の歌舞伎座関連催事における商品販売等により、売上高は261,361千円(前年同期比55.0%減)、営業利益は34,062千円(前年同期比24.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,406,542千円増加し17,851,930千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ45,974千円増加し1,015,261千円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加188,383千円及び繰延税金資産の減少118,862千円等であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ5,360,567千円増加し16,836,669千円となりました。主な増減は、劇場建替え関連の建設仮勘定の増加4,200,909千円、借地権の増加1,979,527千円及び投資有価証券の時価評価による減少1,371,511千円等であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2,307,897千円減少し880,422千円となりました。主な増減は、1年内返済予定の長期借入金の返済による減少940,000千円及び前連結会計年度に計上した建替関連損失引当金の取り崩し等による減少1,284,734千円であります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ8,079,432千円増加し8,919,716千円となりました。主な増減は、劇場の定期借地権設定に係る契約に基づいてK Sビルキャピタル特定目的会社より地代の一部を受領した事等による長期前受金の増加8,369,013千円及び繰延税金負債の減少232,670千円であります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ364,992千円減少し8,051,792千円となりました。主な増減は、連結子会社である歌舞伎座事業㈱が保有していた親会社株式(自己株式)を全て処分した事による資本剰余金の増加(自己株式処分差益)732,463千円及び自己株式の減少による増加90,757千円、利益剰余金の減少373,210千円及び投資有価証券の時価評価によるその他有価証券評価差額金の減少815,003千円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており、現時点においては、平成22年10月12日に発表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

2 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	909,788	721,405
売掛金	8,865	72,759
たな卸資産	6,399	16,452
繰延税金資産	24,013	142,875
その他	66,283	16,755
貸倒引当金	△88	△962
流動資産合計	1,015,261	969,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	537,477	568,749
土地	6,237,210	6,236,253
建設仮勘定	4,217,086	16,177
その他（純額）	50,101	56,366
有形固定資産合計	11,041,876	6,877,547
無形固定資産		
借地権	2,613,299	633,771
商標権	517	89
ソフトウェア	5,829	7,060
電話加入権	—	1,870
無形固定資産合計	2,619,646	642,791
投資その他の資産		
投資有価証券	2,547,427	3,918,938
長期前払費用	202,911	758
繰延税金資産	382,300	—
その他	45,201	36,065
貸倒引当金	△2,694	—
投資その他の資産合計	3,175,146	3,955,763
固定資産合計	16,836,669	11,476,102
資産合計	17,851,930	12,445,388

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,846	165,704
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	940,000
未払金	68,016	100,807
未払法人税等	227,470	43,254
前受金	301,610	23,074
賞与引当金	734	4,528
建替関連損失引当金	—	1,284,734
1年内返還予定の預り保証金	35,328	382,112
その他	37,416	44,104
流動負債合計	880,422	3,188,319
固定負債		
長期末払金	167,303	193,177
長期前受金	8,369,013	—
繰延税金負債	73,773	306,443
退職給付引当金	38,553	35,253
長期預り保証金	271,072	305,409
固定負債合計	8,919,716	840,283
負債合計	9,800,138	4,028,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,233,501	2,501,038
利益剰余金	3,006,544	3,379,754
自己株式	△246,199	△336,956
株主資本合計	8,359,026	7,909,016
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△307,234	507,768
評価・換算差額等合計	△307,234	507,768
純資産合計	8,051,792	8,416,785
負債純資産合計	17,851,930	12,445,388

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
売上高	2,021,505	840,050
売上原価	1,374,182	630,070
売上総利益	647,322	209,980
販売費及び一般管理費		
人件費	236,557	226,268
賞与引当金繰入額	14,060	474
退職給付費用	6,223	3,707
租税公課	9,938	45,650
減価償却費	2,238	4,808
その他	95,451	157,136
販売費及び一般管理費合計	364,468	438,045
営業利益又は営業損失(△)	282,853	△228,064
営業外収益		
受取利息	452	401
受取配当金	16,683	16,782
受取保険金	7,392	—
物品売却益	—	7,526
その他	5,086	3,596
営業外収益合計	29,615	28,307
営業外費用		
支払利息	15,766	16,971
株式交付費償却	1,069	—
有形固定資産除却損	2,044	756
その他	42	1,382
営業外費用合計	18,923	19,110
経常利益又は経常損失(△)	293,545	△218,867
特別利益		
建替関連損失引当金戻入額	—	3,930
特別利益合計	—	3,930
特別損失		
固定資産臨時償却費	722,119	—
減損損失	97,115	—
建替関連損失	—	37,130
特別損失合計	819,235	37,130
税金等調整前四半期純損失(△)	△525,689	△252,068
法人税、住民税及び事業税	59,900	1,695
法人税等調整額	△231,508	60,399
法人税等合計	△171,607	62,094
四半期純損失(△)	△354,082	△314,162

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△525,689	△252,068
減価償却費	47,602	28,848
固定資産臨時償却費	722,119	—
減損損失	97,115	—
建替関連損失引当金の増減額(△は減少)	—	△1,199,734
貸倒引当金の増減額(△は減少)	120	1,820
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,148	△3,794
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△15,139	3,300
受取利息及び受取配当金	△17,135	△17,184
支払利息	15,766	16,971
株式交付費償却	1,069	—
有形固定資産除却損	2,044	26,502
売上債権の増減額(△は増加)	△1,379	63,894
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,242	10,053
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,177	△155,857
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,017	△17,886
長期未払金の増減額(△は減少)	△37,412	△25,874
長期前受金の増減額(△は減少)	—	8,369,013
預り保証金の増減額(△は減少)	382,228	△346,784
長期預り保証金の増減額(△は減少)	△484,354	△34,337
その他	△5,693	11,280
小計	184,974	6,478,163
利息及び配当金の受取額	17,135	17,184
利息の支払額	△15,915	△18,651
法人税等の支払額	△145,514	△46,632
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,680	6,430,063
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,143	△4,232,806
有形固定資産の除却による支出	△1,249	△600
無形固定資産の取得による支出	△8,203	△2,067,899
保険積立金の積立による支出	△2,184	—
保険積立金の払戻による収入	2,163	—
その他	1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,616	△6,301,306

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	700,000
短期借入金の返済による支出	—	△700,000
長期借入金の返済による支出	—	△940,000
自己株式の処分による収入	—	1,060,938
自己株式の取得による支出	△16,880	△3,811
配当金の支払額	△57,773	△57,534
その他	153	35
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,500	59,626
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△49,436	188,383
現金及び現金同等物の期首残高	1,174,885	721,405
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,125,449	909,788

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)

	不動産 賃貸事業 (千円)	食堂・飲食 事業 (千円)	売店事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	758,284	681,782	581,438	2,021,505	—	2,021,505
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	123,790	1,556	87	125,434	(125,434)	—
計	882,075	683,338	581,525	2,146,939	(125,434)	2,021,505
営業利益又は営業損失(△)	553,914	△5,180	44,840	593,573	(310,719)	282,853

(注) 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

事業区分	事業内容
不動産賃貸事業	劇場、事務所等の賃貸及び駐車場の賃貸事業
食堂・飲食事業	劇場内外における食堂、飲食店事業
売店事業	劇場内の土産物などの売店事業

当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年11月30日)

	不動産 賃貸事業 (千円)	食堂・飲食 事業 (千円)	売店事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	329,316	249,373	261,361	840,050	—	840,050
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,413	395	63	39,871	(39,871)	—
計	368,729	249,768	261,424	879,922	(39,871)	840,050
営業利益又は営業損失(△)	171,214	△33,589	34,062	171,687	(399,751)	△228,064

(注) 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

事業区分	事業内容
不動産賃貸事業	劇場、事務所等の賃貸及び駐車場の賃貸事業
食堂・飲食事業	劇場内外における食堂、飲食店事業
売店事業	劇場内の土産物などの売店事業

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年11月30日)

該当事項はありません。(在外連結子会社及び在外支店はありません。)

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年11月30日)

該当事項はありません。(海外売上高はありません。)

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。